

桜高

<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura>
横浜市教育委員会指定 進学指導重点校

学校案内 2023



横浜市立桜丘高等学校

豊かな人間性と次世代に求められる資質・能力の育成

🌸 目指す生徒像

多様化する社会の中で高い教養と思いやりをもとに主体的に、かつ、協働して活躍できる生徒

🌸 桜丘高校で身につける資質・能力

● 基礎となる力

言語能力
情報活用能力
問題発見・解決能力

● 思考する力

論理的思考力
判断力
表現力

● 社会で実践する力

自律的に活動する力
コミュニケーション力
社会参画力

● 生きる力

資質・能力
豊かな人間性
健康・体力

横浜市教育委員会指定

進学指導重点校

一人ひとりによりそったキャリア教育 — 計画的・組織的な進路指導 —

● 未来を拓く 12 の取組

進路教育相談の実施
『進路の手引き』の発行
模擬試験等の実施 (各学年 4 回以上)
進路室・自習室の活用

キャリアガイダンス (社会人)
進路ガイダンス (卒業生)
学年別進路保護者会
長期休業中の補習・補講

高校・大学連携 (横浜国立大学等)
進路学習会 (びーんずクラブ)
インターンシップ
ポートフォリオの作成
(学習支援システムと「さくら手帳」の活用)

授業デザイン

○ 主体的・対話的で深い学びの実現

研究授業 授業見学週間
授業力向上セミナー

○ PDCA サイクル

シラバス (学習案内) の活用
授業評価の活用

○ ICT の活用

問題の配信
授業の振り返り

心豊かに充実した学校生活 — 落ち着いた環境のもとでの自己実現 —

● 桜高文化を生み出す特別活動

絆を深める 3 大行事
(バレーボール大会・桜高祭・合唱コンクール)
自主性を育む生徒会活動
人間性を高めるホームルーム

● 躍動する部活動

文武両道の奨励
各種大会、コンクールでの活躍
活発な地域貢献活動
部活動体験会

学びを世界に広げる

● グローバル教育の推進

海外留学の奨励
桜チャレンジプログラム (4 技能)
英語外部検定試験の活用 (4 技能)
海外大学進学への支援

● ドイツ国際交流プログラムの推進

フランクフルト姉妹校交流
受入プログラム (ホームステイ)
派遣プログラム (ホームステイ)
多彩な教育プログラム

● 課題探究型学習の推進

「総合的な探究の時間」の充実
探究ワークショップ
大学との連携
課題探究発表会

地域とともにある学校

— 幼保小中・地域との連携・協働 —

学園通りコンサート (幼保小中高)
がやっこレスキュー隊 (地域防災)

桜高 WEEK (部活動発表会)
地域の行事でのボランティア活動

チアアップ保土ヶ谷 (社福協との連携)
保土ヶ谷公園地域清掃

探究力を基盤とした資質・能力の育成

安全・安心を守ります

防災・安全教育 道徳教育 いじめのない学校 教育相談の充実 SC との連携 PTA 活動の充実

桜高は・



敬愛信

落ち着いた環境のもとで自己を見つめ、進路を定め、その実現に向けてじっくり学べる学校です。

社会人としての幅広い教養を身に付け、将来のキャリアを見据えた進路実現をサポートします。

日々の授業、多彩な行事、盛んな部活動等を通してグローバルに活躍できるリーダーを育てる学校です。

「敬」「愛」「信」ということばは人と人が社会生活を営む上で、一人ひとりが守るべき行為の基準になるものです。この「愛」を中心にすえられた言葉は、昭和三十四年にこの地に刻まれて以来、現在も本校の中庭で桜高生を温かく見守り続けています。

教育目標

知育・徳育・体育の調和的な伸長を図る

1. 進学指導重点校として、潜在的能力を開発し、高い学力を育てる。
2. 自主自立の精神を重んじ、個性と能力を伸ばし、創造力と実践力を養う。
3. 心身の健やかな成長を促し、規範意識や倫理観のある情操豊かな人間性を養う。

年間行事予定

4 始業式・入学式 新入生オリエンテーション 模擬試験 学習オリエンテーション 教育相談（3年）	5 模擬試験 1学期中間試験 生徒総会 教育相談（1・2年） バレーボール大会	6 開港記念日 模擬試験（3年） 防災訓練 英検（3年） 1学期期末試験
7 1学期期末試験 模擬試験 個人面談 生徒会特別行事 終業式 夏期講習	8 部活動合宿 夏期講習 第1回学校説明会 始業式 防災訓練	9 桜高祭 模擬試験
10 2学期中間試験 個人面談 防災訓練 模擬試験（3年） 修学旅行（2年）	11 生徒会選挙 学校評価 第2回学校説明会 選択科目決定 合唱コンクール（1・2年）	12 2学期期末試験 施設見学会 終業式 冬期講習
1 始業式 模擬試験（1・2年） 大学入学共通テスト指導	2 入学者選抜試験	3 卒業式 学年末試験 生徒会特別行事 生徒総会 修了式 高大連携事業

教育課程



教育課程・選択項目は変更になる場合があります。科目に*がついている科目は、学校設定科目です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1学年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	地学基礎	体育	保健	1科目選択	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	LHR																
											音楽Ⅰ						美術Ⅰ	書道Ⅰ														

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2学年	論理国語	地理総合	数学Ⅱ	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	物理基礎	生物基礎	文系	古典発展*	世界史探究	政治・経済	理系	数学B	数学C	化学	1科目選択	総合的な探究の時間	LHR											
											文学国語								古典基礎*			倫理	数学B	物理基礎	生物基礎	スポーツベーシック*	音楽Ⅱ	美術Ⅱ	書道Ⅱ			

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3学年	論理国語	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	3年生 選択科目(選択人数により、科目が成立しない場合があります。)															総合的な探究の時間	LHR											
					文学国語②/総合国語*②/現代文探究*②/古典探究④/言語表現*②/日本史特講*④/世界史特講*④/地理探究④/政治・経済④/政治・経済特講*②/政治経済研究*②/倫理②/数学Ⅲ⑤/数学C③/数学研究X*③/数学研究Y*③/数学探究*②/物理⑤/生物⑤/地学⑤/化学探究*④/化学基礎研究*②/生物基礎研究*②/地学基礎研究*②/自然科学実習*②/スポーツベーシック*②/スポーツエキスパート*②/器楽②/ビジュアルデザイン②/書表現*②/英語講読*④/英語総合*③/英語表現研究*②/保育基礎②/フードデザイン②/服飾手芸②/ファッション造形基礎②/課題研究②																											

桜丘高校を拠点校として、「教員養成講座 桜～ACEプログラム」が開設されます。
 3年間で様々な体験や活動を通して、教職に対する探究力を育み、自己の資質・能力の向上を目指します。
 ※各学年1単位実施 ※希望者のみの選択講座です。

本校の教育課程

● 編成の基本方針

- ① 人間としての調和 学力の充実・徳性の高揚・健康の増進など、人間として調和のとれた発達を図る。
- ② 良き社会人の育成 自他の権利を尊重し、自由と規律を重んじる誠実な人間を育成する。
- ③ 自主性の涵養 自主自立の精神を重んじ、創造性と実践力を培う。
- ④ 能力・適性の伸長 生徒自らが自己の能力・適性を見出すことのできる教育をめざす。

● 教育課程の特徴

平成24年度から「進学指導重点校」としてスタートした桜高の教育課程の特徴は、すべての生徒が進路実現の基本となる6教科（国語・地歴・公民・数学・理科・英語）を「3年間を通してバランスよく学べる科目構成」、一人ひとりの学習の伸びを支える「基礎力重視」と、その結果としての「進路実現支援」です。

本校では、1年生を「自己発見期」と位置づけ、クラス単位を中心としてさまざまな科目を学ぶことで自分の適性を模索する期間と考えます。その中でも、特に継続的な学習を必要とする基礎科目である「英語・数学・国語」の指導に重点を置くとともに、卒業後も学び続ける姿勢や向学心を培います。

次に、2年生を「自己開発期」と位置づけ、文科学・理科系といった学問の方向性を意識しつつ、それぞれの興味・関心に基づいて各自が定めた「国公立大学への進学を始めとする“多様な進路希望”」に対応できるように科目を配置し、それらを学ぶ中で、将来社会人として豊かな生活を送るための教養の育成を図ります。

さらに、3年生を「自己実現期」と位置づけ、生徒一人ひとりが自ら志向する学問に対して関心を深めながら、進路実現を図ることができるような科目を数多く設定し、その中から自らの希望や将来像に合わせて科目を選択して同じ志を持つ仲間と切磋琢磨するような環境を作ることで、個々の「夢」の実現を支援していきます。

● 教員養成講座の開設 ※各学年1単位があります。（希望者のみ選択講座）

教員養成講座～桜 ACE プログラム～

桜丘高校を拠点校として開設されます。3年間の様々な体験や活動を通して教職に対する探究力を育み、自己の資質・能力の向上を目指します。

1年 教育を知る 教員養成講座Ⅰ

- ・ガイダンス
- ・教員の仕事体験
- ・小中学校訪問
- ・学びの成果発表 等

2年 体験する 教員養成講座Ⅱ

- ・学びのプラン作成
- ・校外学習体験
- ・模擬授業
- ・学びの成果発表 等

3年 進路実現 教員養成講座Ⅲ

- ・アイ・カレッジとの連携
- ・小論文・面接講座
- ・学びの成果発表
- ・修了式 等

学びを世界に広げる

● 国際交流プログラム

横浜市とドイツ・フランクフルト市とのパートナー都市連携の一環として、シューレ・アム・リードとの姉妹校となり、生徒の相互派遣を実施し、授業や部活動・ホームステイを通じて多様性を尊重できる豊かな人間性を育成します。



進路指導

桜高の進路指導



卒業後も見据えて **大きく育てる**

最高の進路選択をするために一番必要なものは、「自ら学ぶ力」です。今や知識や技能だけでは変化の激しい現代社会を生き抜くことは難しくなりました。グローバル化が進み、多様な価値観を持った他者とコミュニケーションをとり、様々な問題を解決していくためには、生涯学び続ける意欲が必須です。そのためには学生時代に「自立した学習者」にならなければなりません。

自ら学ぶことのできる生徒を大きく育てるため、桜高進路指導部ではたくさんのたねを植えていきます。その核となるものが授業です。21世紀型能力を形成する「基礎学習」「思考力」「表現力(実践力)」を有機的に関連づけ、問題を解決していく力を育む授業に取り組んでいます。本校で培った能力は、今後大学進学だけでなく卒業後も役立つものと考えています。



一人ひとりによりそったキャリア教育

① 進路教育相談の実施(年3回以上)

学習状況や模擬試験の結果をもとに担任が生徒一人ひとりと面談し、「苦手科目の克服」「学習習慣の悩み」などにきめ細やかな対応をします。「進路室」でも生徒、保護者の相談を受けています。

②『進路の手引き』の発行

卒業生の進路状況や入試の仕組み、模擬試験の活用法、そして先輩たちの合格体験記・不合格体験記をまとめたものです。同じ環境で学んだ先輩たちの言葉は何よりも参考になります。

③ 模擬試験の実施

各学年、外部教育機関の全国規模の模擬試験を校内で実施しています。**1・2年生は年4回**実施し、基礎学力の定着と学習習慣の確立を目指します。**3年生は年5回**実施し、受験体制の確立と志望校合格を目指します。

④ 進路室・自習室の活用

「進路室」には大学から専門学校、就職に関する資料がたくさんあります。常に12名の職員がいますので進路相談だけでなく授業の質問に来る生徒もたくさんいて、活気があります。

「自習室」は始業前、放課後、休日や部活動の合間にも利用者がいます。試験前は部屋に入りきれないほどです。

⑤ キャリアガイダンス

1年生対象とし、今の日本、将来の世界を見据えて、様々な分野で活躍している方を講師に招き、今の自分、将来の職業、そしてこれからの自分を考えます。

⑥ 進路ガイダンス

1・2年生対象とし、高校卒業後の具体的な進路をイメージします。身近な卒業生を講師に招き、桜高時代に頑張ったこと、進学、就職先で現在取り組んでいることなどを、分科会形式で聞きます。

⑦ 学年別進路保護者会

学年ごとに保護者対象の進路講演会を実施します。大学入試の仕組み、全国的な入試動向、模擬試験結果の見方、受験生のメンタルケア、親の心構え、受験費用など保護者の「わからない」をサポートします。

⑧ 長期休業中の補習・補講

全学年対象とし、長期休業中のみならず、日常的に実施します。テスト結果によってはすぐに補習が行われることもあります。基礎学力の充実から受験対策まで多くの講座が設定されます。実技・面接試験対策も含まれます。

⑨ 高校・大学連携

横浜国立大学等の支援を受け「なんで勉強するのか」をはじめ、様々な分野の講義を受けます。卒業後の進路選択に向けて、学習することの根幹を学びます。

⑩ 進路学習会

一人ひとりの進路実現のための情報提供会、学習会を企画しています。さらに同じ目標を持つ者同士でチーム意識を持つことにより受験を気持ちよく乗り切る一助とします。進路の最新情報・系統別入試情報提供に加え、大学別・科目別入試問題演習会、看護・医療系対策会等不定期に開催します。合わせて進路通信「ビーンズクラブ通信」も発行しています。

⑪ インターンシップ

希望者を対象に、医療等の分野での「職業体験」を行っています。インターンを通じて、実際の業務を経験することで将来役に立つスキルや価値観を身につけ、成長することができます。

⑫ ポートフォリオの作成

「学習支援システム」と「さくら手帳」の活用により、教科学習・探究活動・行事・部活動等の取り組みの記録や振り返りを蓄積し、3年間のポートフォリオを作成します。

令和3年度 大学合格者数

国立大学	
横浜国立大学	6
埼玉大学	2
信州大学	2
茨城大学	2
千葉大学	1
宇都宮大学	1
新潟大学	1
静岡大学	1
山梨大学	1
東京芸術大学	1
金沢大学	1
福井大学	1
長岡技術科学大学	1

公立大学	
横浜市立大学	11
神奈川県立保健福祉大学	4
東京都立大学	3
釧路公立大学	2
川崎市立看護大学	1



私立大学	
早稲田大学	6
慶應義塾大学	4
東京理科大学	4
上智大学	2
法政大学	46
明治大学	44
青山学院大学	33
中央大学	31
立教大学	16
学習院大学	14
立命館大学	2



その他私立大学	
国際医療福祉大学	6
文教大学	4
目白大学	4
ものづくり大学	2
千葉工業大学	46
帝京平成大学	44
桜美林大学	33
大妻女子大学	31
北里大学	16
共立女子大学	14
杏林大学	2
工学院大学	10
国学院大学	17
国土舘大学	4
駒澤大学	24
実践女子大学	5
芝浦工科大学	15
順天堂大学	2
昭和大学	4
昭和女子大学	19
昭和薬科大学	1
成蹊大学	13
成城大学	10
清泉女子大学	1

専修大学	30
大正大学	5
高千穂大学	1
女子美術大学	3
玉川大学	8
多摩美術大学	5
帝京大学	7
東海大学	42
東京家政大学	1
東京経済大学	1
東京工科大学	6
東京女子大学	2
東京造形大学	2
東京電機大学	3
東京農業大学	22
東京薬科大学	2
東邦大学	1
東洋大学	44
二松學舎大学	4
日本大学	68
日本獣医生命科学大学	1
日本女子大学	10
星薬科大学	1
武蔵大学	5
東京都市大学	26

武蔵野大学	6
明治学院大学	37
明星大学	7
立正大学	4
東京医療保健大学	6
埼玉医科大学	1
麻布大学	2
神奈川大学	67
神奈川工科大学	11
鎌倉女子大学	19
関東学院大学	14
産業能率大学	11
湘南工科大学	1
東洋英和女学院大学	4
フェリス女学院大学	4
学習院女子大学	1
Orange Coast College	1
横浜薬科大学	4
横浜創英大学	3
湘南医療大学	1
湘南鎌倉医療大学	3

短期大学	
上智大学短期大学部	1
戸板女子短期大学	1
鎌倉女子大学短期大学部	1
東京家政大学短期大学部	1

専門学校	
神奈川県立衛生看護専門学校	1
聖マリアンナ医科大学看護専門学校	1
横浜労災看護専門学校	1
横浜デジタルアーツ専門学校	1
大原法律公務員専門学校	1
日本工学院専門学校	1
桑沢デザイン研究所	1



進路指導部から発行される各種通信

生徒会活動

- 執行委員会
- 協議会
- 特別行事委員会
- 合唱コンクール委員会
- 桜高祭実行委員会
- 映丘委員会
- 広報委員会
- 生活委員会
- 選挙管理委員会
- 保健美化委員会



生徒総会



文化祭



合唱コンクール



球技大会



文化部

- 弦楽
- 吹奏楽
- 英会話
- 茶道
- 美術
- 書道
- 天文
- 料理
- SBC
- 文芸同好会



部活動

運動部

- サッカー
- ダンス
- 弓道
- 硬式野球
- 柔道
- 卓球
- 陸上競技
- 水泳
- 応援団
- 硬式テニス
- ソフトテニス
- バドミントン
- ハンドボール
- バレーボール
- バスケットボール



施設



情報処理教室



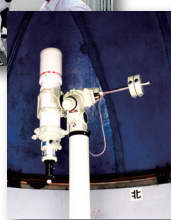
生徒ホール



図書室



食堂



天文台



第一体育館



第二体育館

横浜市立桜丘高等学校

〒240-0011 横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘二丁目15番1号
 TEL : 045-331-5021 FAX : 045-332-6039
<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura/>



アクセス

- JR線【保土ヶ谷駅】下車
西口バスターミナル1番乗り場
市営バス 25系統 約8分
【桜丘高校前】下車
- または【保土ヶ谷駅】から徒歩 25分
- 相鉄線【星川駅】下車
市営バス25系統
【保土ヶ谷駅西口】行 約8分
- または【星川駅】から徒歩 15分



2023